

令和5年度 釧路市地域包括支援センター事業実施状況

(令和5年4月～令和6年3月累計)

【相談受理状況】

1. 相談件数

(1) 包括別相談件数

(件)

	阿 寒	音 別	西 部	中部北	中部南	東部北	東部南	合 計
R5年度	2,895	1,318	9,753	8,463	6,762	8,040	6,419	43,650
R4年度	2,790	1,503	9,743	8,660	6,521	7,981	6,026	43,224

(2) 事業別相談件数

(件)

	総合相談 支援事業	介護予防 ケアマネジメント	包括的・継続 的ケアマネジメント	合 計
R5年度	11,539	30,552	1,559	43,650
(割合)	26.4%	70.0%	3.6%	100.0%
R4年度	12,243	29,174	1,807	43,224
(割合)	28.3%	67.5%	4.2%	100.0%

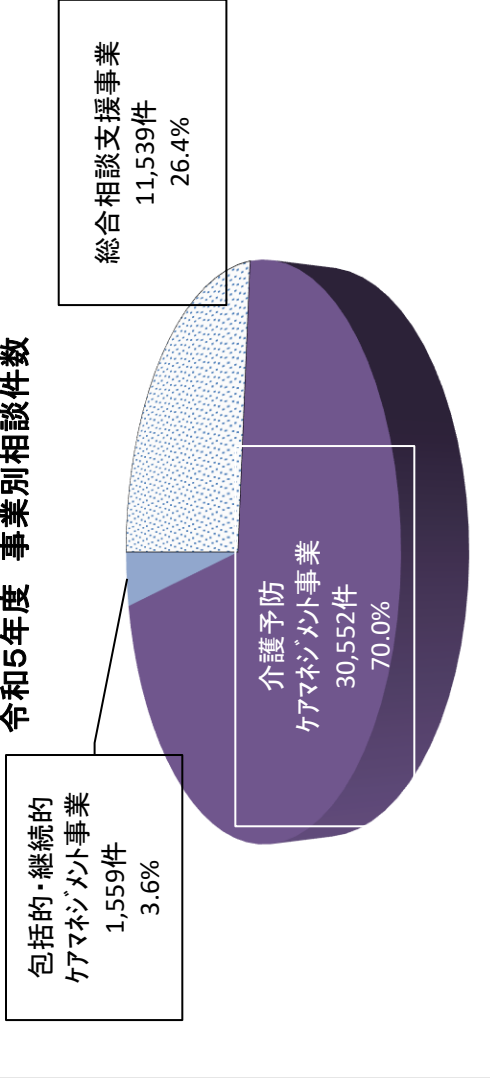
※令和4年度末と比較して、426件増加している。

総合相談事業：前年度と比較し、704件減少。

介護予防ケアマネジメント：前年度と比較し、1,378件増加。

包括的・継続的ケアマネジメント：前年度と比較し、248件減少。

令和5年度 事業別相談件数



(3) 事業別相談件数内訳(相談1件につき、複数該当する場合はすべてカウント)

①総合相談支援事業

(件)

	介護保険制度・サービス等	苦情など	権利擁護・成年後見等	高齢者虐待関係	サービス提供関係	精神障害	認知症	医療関係	介護離職防止	経済・生活・介護・その他	合 計
R5年度	8,165	16	198	47	1,422	114	975	1,459	24	3,013	15,433
R4年度	8,283	13	173	66	1,678	226	1,141	1,730	20	4,564	17,894

※令和4年度末と比較して、2,461件減少。主に「経済・生活・介護・その他」が減少している。

②介護予防ケアマネジメント

(件)

	予防給付・予防事業	介護保険制度・サービス等	苦情など	権利擁護等	虐待関係	サービス提供関係	精神障害	認知症	医療関係	経済・生活・介護・その他	合 計
R5年度	23,445	5,005	5	46	7	2,491	46	296	1,891	3,255	36,487
R4年度	22,120	4,486	19	75	10	2,222	98	252	1,650	3,277	34,209

※令和4年度末と比較して、2,278件増加。前年度と比較し、要支援認定者が193人増加していることが要因の一つと考えられる。

③包括的・継続的ケアマネジメント事業

(件)

	ケアマネジメント全般に関する事項	主治医・医療機関関係	権利擁護等・虐待関係	支援困難なケース関係	社会資源・制度・悩み・研修	苦情	介護保険事業所との調整・連携	その他	合 計
R5年度	425	146	87	267	167	17	239	563	1,911
R4年度	482	191	93	293	197	12	255	696	2,219

※令和4年度末と比較して、308件減少している。

【地域実態把握活動状況】 (件)

	地区民協 会議等	老人クラブ 関連等	町内会 関連等	地区社協 関連等	グループホーム 運営推進会議等	小規模多機能等 運営推進会議	家族会・健康クラ ブ・相談会等	関係機関 訪問	研修会参 加(自主)	研修会 講師	その他	合 計
R5年度	223	16	38	2	121	98	85	23	43	47	398	1,348
R4年度	194	8	29	6	116	77	95	25	57	34	449	1,276

※令和4年度末と比較して72件増加。コロナ禍で活動の自粛があったが以前に近い件数に戻りつつある。

【処遇困難ケース対応状況】

地域包括支援センターがケアマネジャー等から処遇困難として相談を受け対応しているケース

	介護保険 制度等	消費者 被害	権利擁護	成年後見 支援	サービス 提供	精神障害	認知症	医療関係	経済的 問題	その他	合 計
R5年度	0	0	1(1)	17(5)	3(2)	23(8)	50(11)	2(1)	7(6)	25(4)	128(38)
R4年度	0	0	9(3)	17(3)	3(2)	6(5)	24(5)	0	11(3)	31(7)	101(28)

※()の数字は新規ケース数

※令和4年度末と比較して、精神障害・認知症の件数が増加している。

【高齢者虐待相談対応状況】

地域包括支援センターが相談を受け対応したケースの状況

	身体的虐待	心理的虐待	性的虐待	経済的虐待	ネグレクト	セルフネグレクト	虐待の疑い	合 計
R5年度	15(7)	5(2)	0	0	1(1)	0	1(1)	22(11)
R4年度	25(6)	7(1)	0	4(2)	3(0)	0	4(2)	43(11)

※()の数字は新規ケース数

※令和4年度末と比較して、21件減少している。